

News Letter

ニュースレター

1 診療放射線技師育成における医療安全教育FDを開催

2025年5月28日、「診療放射線技師育成における医療安全教育FD」を開催しました。本FD（Faculty Development）は、放射線診療における医療安全教育と放射線防護教育をテーマに、診療放射線技師の養成に関わる教育者や放射線診療に携わる医療従事者を対象としました。放射線診療は診療放射線技師のみならず、多職種が関与しているため、インシデントや職業被ばくのリスクは全職種に及びます。本セミナーでは、多職種連携の重要性を踏まえ、医療安全教育や被ばく低減策、さらにデジタルトランスフォーメーション（DX）を活用した教育プログラムの共有を目的としました。ウェビナー形式での開催となり、全国から約170名の参加があり、多くの方々から高い評価をいただきました。

FDは、群馬大学大学院医学系研究科 応用画像医学講座の福島康宏先生と放射線診断核医学講座の対馬義人先生が座長を務め、2演題の講演を行いました。まず、群馬県立県民健康科学大学 診療放射線学部の五十嵐博先生より、診療放射線技師養成校における医療安全教育のカリキュラムをもとに医療安全教育の歴史・現状・課題と、インシデント事例からみた多職種連携の必要性についてご講演いただきました。続いて、九州大学大学院医学研究院保健学部門 医用量子線科学分野の藤淵俊王先生より、医療従事者の放射線被ばくの実態と、それに対応するDXを活用した被ばく低減プログラムの開発および、その活用による学習・教育の取り組みについてご紹介いただきました。



発行



多職種人材育成のための医療安全教育センター(PSEC)
<https://psec.med.gunma-u.ac.jp/>



PSECでは、ホームページにおいて、医療安全教育手法に関する動画や、資料等を提供しています。ぜひご覧ください。